

今から自分でできる

「脳がいきいき元気になる取り組み」

おたっしゃだより

を紹介します！

多久市では、楽しく、無理なく認知症予防に取り組める
介護予防をすすめています。加齢による物忘れもありますが、
認知症の初期症状かもしれませんので、まずは下の表で認知度を確認してみましょう。



■初期段階の症状と家族や周りの人の気づき

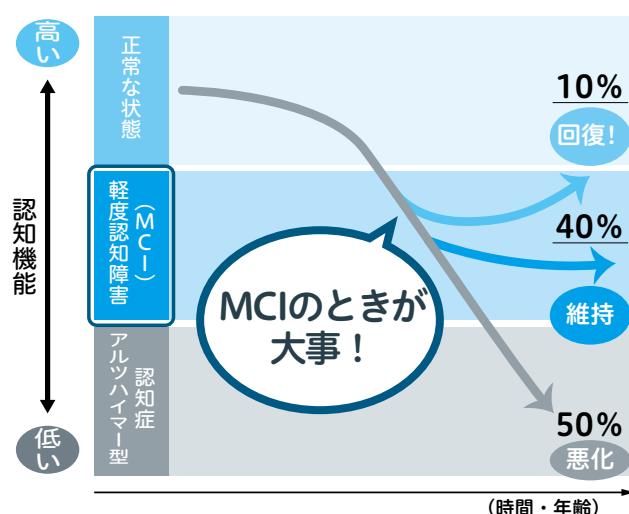
| 本人の自覚 | 症 状 | 家族や周りの人の気づき |
|---------------------------|---------------|------------------------|
| あれ？ 昼からだったよね | 時間の間違い | 約束に遅れがちになつたなあ |
| 約束はカレンダーに 書かないと忘れてしまう | 日時の間違い | 最近、曜日や日にちを よく間違えるなあ |
| 前より時間がかかるなあ | 実行機能の低下 | 時々言うことが違うなあ |
| どこだっけ？あら？が 増えて探し物が多くなる | 注意力 思考力の低下 | あれ、それが 多くなつたなあ |



■軽度認知障害（MCI）のうちに引き返そう

認知症かも？と気づいたときに「脳がいきいき元気になる取り組み」を始めましょう！

認知機能の低下のイメージ



脳がいきいき元気になる取り組み

◎自分でできること

- 【栄養】栄養バランスを考えて、1日3食食べる
- 【運動】ウォーキングなど、転ばないからだづくりをする
- 【治療】必要な治療は続ける
- 【社会交流や知的活動】積極的に参加する
- 【休養】7時間を目安に睡眠をとる

◎誰かと一緒にできること

- 思い出クラブやわっか脳教室、お達者クラブなどの教室に参加する

おたっしゃだより